

諸悪の根源、安倍たおそう！ 労働者よ団結して立ち上がろう！ 晴天の下メーデー勝ちとる

港合同

全国金属機械労働組合 港合同

大阪市港区南市岡3・6・26

TEL 06・6583・4858

FAX 06・6583・4600

初夏を思わせる晴天の下、第八十八回港地域メーデーが、港合同組合員とNPOみなどの会員の皆さんが結集する中、今年も港区八幡屋の入舟公園で開催されました。

メーデーは一八八六年に米・シカゴの労働者が八時間労働制要求の統一ストライキを行ったのが起源ですが、この統一ストライキに対するハイマーケット事件と言われる虐殺と弾圧に抗議する国際連帯行動として、一八八九年に行われたのが第一

回メーデーです。以降、団結と連帯の力を示す日として闘われてきました。

日本では一九二〇年に東京・上野公園で「八時間労働制の実施、失業の防止、最低賃金法の制定」を掲げて、第一回メーデーが行われます。しかし太平洋戦争によって中断させられますが、敗戦の翌年一九四六年には「働けるだけ食わせろ」を掲げて、十一年ぶりに再開されました。

しかし総評解散―連合結成以降、メーデーの



主催者挨拶する中村委員長

「お祭り化」が顕著となり、さらにJAM結成に見られる数を求める労働戦線の再編の中で、港合同は断固としてこの流れに抗して、独自の闘う地域メーデーを選択して、一九九八年に田中機械構内で開催し、今日に至ります。

今年のメーデーでは、

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！

中村委員長の主催者挨拶でもありましたが、共和国の脅威が大宣伝され、戦争の超切迫を煽って改憲と戦争体制づくりを策す安倍政権こそ諸悪の根源であり、共謀罪や原発問題、大阪市の丸ごと民営化や沖縄の基地建設など、あらゆる水路を通じて、今こそ労働者が団結して安倍政権を倒そうと呼びかける行動として大成功しました。

集会には来賓として、地域で友好連帯を深める朝鮮総聯西大阪支部の沈基鳳委員長と共謀罪反対を訴える大阪労働者弁護団の永嶋弁護士が参加されました。



全員参加で集会勝ちとる

デモはみなと通を田中機械まで、横断幕を先頭に組合旗をなびかせて進みました。

田中機械構内での二部集会では、この間加盟した大平鉄工分会、近大アシスト分会、青葉印刷分会の仲間がそれぞれ挨拶をされました。また、毎年決まって参加してくれ



みなと通をデモ行進

る協同シャフト労組の皆さんや、時間的にも距離的にも日頃はなかなか顔を合わせることが困難な分会の仲間も参加されました。

集会後は恒例の交流会。もちつき実行委員会を中心に、朝鮮女性同盟の皆さんの協力で、地ビールと共にチジミや焼きそば、



屋台の運営お疲れさまでした

おでんやフランクフルトなどで盛況でした。

今年のメーデーハチマキは「共謀罪を廃案に」でした。安倍政権が国会で何としても成立を狙う共謀罪制定を絶対阻止するために、労働組合が先頭に立って闘っていきましょう。

編集委員 K

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！

第88回港地域メーデー宣言

1886年5月1日、アメリカの労働者は8時間労働制を要求してゼネストに立ちあがった。「8時間を仕事に、8時間を休息に、8時間を自分たち自身のために」。この闘いが国際メーデーの起源である。8時間労働制は数世紀にわたる世界の労働者の流血の闘いをもって国際的な標準労働時間として確立され、日本では戦後、初めて労働基準法に明記された。

しかし今、安倍政権は「働き方改革」の名の下に、8時間労働制の歴史的解体へと突き進んでいる。「長時間労働規制」の内実は、過労死ライン超えの「月100時間残業」の合法化である。残業代ゼロ化、裁量労働の拡大、低額・長時間の請負労働促進なども打ち出されている。非正規雇用は2千万人を突破し、格差と低賃金は拡大の一途だがこれを是正する気はさらさらない。改革ではなく正に過労死促進・労働者奴隷化である。労働者の尊厳をかけて反撃しよう！

米軍は3、4月の30万超の兵力を集めた米韓合同軍事演習を行い、トランプはシリアとアフガニスタンを爆撃、朝鮮民主主義人民共和国に対する軍事重圧を日に日に強めている。安倍首相はこれを支持し、けしかけ、戦争法に基づく自衛隊の米軍護衛を指令した。これが日米による戦争挑発でなくて何か。米軍、自衛隊は朝鮮民主主義人民共和国に対する挑発、軍事攻撃をやめろ！朝鮮半島を、東アジアを戦場にするな！どの国の人々も私たちの「敵」ではない。

政府・マスコミは連日連夜「北朝鮮の核・ミサイル」への恐怖を刷り込み、戦争へと世論を煽っている。沖縄では高江へり基地を強行し、辺野古新基地建設工事を強引に進めている。しかし私たちは知っている。トランプと安倍のバックに戦争で大もうけする奴らがいること、二人の独裁者が権力保持のために「北朝鮮問題」を利用していることを。そして思いおこす。戦争で「国民の命と暮らし」は守られず犠牲にされた歴史、軍隊が自国民を虐殺した歴史を。福祉は削られ、税金や保険料は兵器に姿をかえていく事実を。

すでに安倍政権で防衛費は青天井に、生活保護・介護・医療の切り捨ては激しく進み、介護・保育労働者の処遇は最悪だ。これでは高齢者も障害者も子ども達も生きられない。福島の実情もなく住民の命を危険にさらす原発再稼働も戦争、核武装と一体の攻撃だ。

共謀罪は市民が事実を知り、話したり、繋がることを「犯罪」とする弾圧法だ。全ての市民を監視の対象にし、頭と心に手錠をかける。労働者・市民には徹底した監視、権力は何でもやりたい放題の社会をつくる。「テロ対策」は口実にすぎない。共謀罪をなんとしても廃案に追い込もう！

「テロ」と言えば、安倍こそ呼び込みの張本人である。「テロ対策」は、基地撤去・日米軍事同盟解消・戦争法廃止・原発廃炉・憲法遵守の平和外交・差別・排外主義の一掃、この道しかない。

今こそ大声で叫ぼう。「暮らしと命が第一。戦争やめろ。防衛費を福祉にまわせ。森友学園8億値引き？ふざけるな！不正のもみ消し許さない」 独裁と腐敗の極右安倍政権、これとベッタリの維新橋下・松井の責任を追及しよう。

秘密法・戦争法廃止、戦争と改憲阻止、安倍退陣のために大いに「共謀」し、闘い続けよう。

維新政治で市民生活は破壊される。官民労働者・市民が連帯して、大阪市解体の住民投票蒸し返し、労働組合つぶし、何でもかんでも民営化、カジノ・万博を許さない闘いを強めていこう。

港合同とNPOみなとは地域住民との連携、国境を越えた労働者・市民の連帯を求め、平和・人権・福祉のために闘う。以上、宣言する。

第88回港地域メーデー参加者一同